



加古だより

加古小学校通信
令和6年6月7日
No.7 (374号)

敬語の話とプール掃除

6/6(木)は、スプーンおばさん(朗読ボランティア)が4・6年生に読み聞かせに来校されました。お帰りの際に「校長先生、今日、6年生の子が「スプーンおばさんが来てくれて・・・」と言いかけたら、すかさず近くの子が「来てくださってやで」って声をかけていました。敬語を使うべきだという意識ができていなんて素敵ですね。それに声を掛けられる友達関係もとてもいいなと思いました。」と嬉しいお話をしてくださいました。ナイス、6年生！！

そして、3時間目、いつものようにみんなの授業の様子をぶらぶらと参観していると、5年生の授業が国語の敬語の学習。例文が「校長先生が……」でした。なるほど、この時期に学んだことがちゃんと6年生になっても活かされていたわけですね。5年生には「明日の朝、何て声をかけてくれるかが楽しみです！」と言って去りました。

午後は4～6年生で水泳学習に向けてのプール掃除。プールサイドに行ってみると、5年生から「校長先生がいらっしゃいました！」「校長先生が来られました！」の声。素晴らしい！！国語の守谷先生もにっこり。そのうえ、「今、お掃除モードに入っています！」とのこと。友達と協力して、オーバーフローを磨いてくれていました。5年生は小プールも担当。小プールは水はけがよくないのですが、泥水を何度もバケツでかきだしたり、デッキブラシでこすったりと体操服に泥はねをいっぱいつけながら頑張ってくれました。ありがとう！そして、翌日は靴箱でも教室でも「校長先生がお越しになりました！」「いらっしゃいました！」との声。昨日の学びが生きています。素晴らしい！学校外でも敬語を使うとさらに印象UP間違いなしですね。



4年生はプールサイドや更衣室、トイレ、シャワー、入り口の草引きなどを担当。5・6年生はプールの中でちょっとうらやましいな～なんて声も出ていましたが、こつこつ一生懸命作業してくれました。シャワーの足元を磨いてくれたグループは「校長先生、手前と奥とどっちがきれいか判定してください！！」との声。みんなの頑張りに甲乙はつけがたいのだけど、引き分けも失礼かと思ひ、判定しました。本当に4年生みんなが縁の下の力持ちとしてよく頑張ってくれました。ありがとう！

そして、6年生。ついつい「がんばってきれいにしてね！」なんて声をかけてしまったのですが、「(校長先生、黙ってプール掃除を頑張るんです！)」と、ジェスチャーで教えてくれました。富田先生に聞いたところ「黙って掃除に取り組む」が今回のプール掃除の目標だったそうです。失礼しました！！壁をたわしでこする子、デッキブラシで床をこする子、スクレーパーで水を流す子等々、どの子も黙々と一生懸命自分の役割を果たしていました。6年生が一つになって目標に向かって取り組む姿はとて立派で、最高のモデルを示してくれていると感じました。おかげで大プールもピッカピカ☆彡やっぱり加古小のリーダーは頼もしい！！



締め括りはPTAさんからのご褒美アイス。頑張った後のアイスは格別です。ありがとうございました！

6/3(月)～7(金) トライやるウィーク

7名の北中生が加古小学校で活動をしました。児童の学習支援はもちろんのこと給食や掃除、そして小学生の頃は気づかなかった用務員さんの学校を支えるお仕事等、様々な活動にチャレンジしました。もちろんプール掃除も！最終日の下校時には挨拶をしてもらいました。学びが多く心に残る体験となったことでしょう。将来、加古小学校に帰ってきてくれると嬉しいな♡

